

【歯科医療機関 調査票集計】 回答者 17 名

問 1：ケアマネジャーとの連絡・調整について

(1) 要介護（要支援）認定を受けている高齢者について、必要があるとき、担当ケアマネジャーから適切な情報提供が行われていますか？

行われている	ときどき行われている	あまり行われない	行われない	無回答
2	1	3	10	1

(2) その際、貴院から適切な情報提供等を行っていますか？

行っている	ときどき行っている	あまり行っていない	行っていない	無回答
0	2	3	10	2

(3) ケアマネジャーが主催するサービス担当者会議に出席されたことはありますか？

頻繁に出席している	ときどき出席している	ほぼ出席していない	出席したことがない	無回答
1	0	2	13	1

(4) ケアマネジャーや医療機関等の関係機関と連携をする上で、お困りのことはどのようなことですか？（自由記載）

- ・ 会議などに出席していないが、接点がない
- ・ ケアマネジャーがどのような仕事をしているのか知らない
- ・ ケアマネジャーから介護保険の枠を歯科で使わないでほしいとのこと。歯科についてはその枠外なのに…
- ・ 連絡方法としての時間、担当者、打合せ方、文書記載の有無など、確かな連絡手段で困ることがある
- ・ 服用している薬の情報を得られることが多い
- ・ どうやってケアマネジャーと連絡をとるかわからない
- ・ 電話連絡しようにも、お互いにいつも手が空いているとは限らず、調整に日数がかかることがある
- ・ 依頼・照会など文書提供の依頼が多く煩雑になる。

問 2：貴院が主治医の患者様が在宅生活（在宅療養）している時の介護保険事業所等との連携

(1) 連携を強化したい職種は？（自由記載）

- ・ 医師… 6
- ・ 行政… 1
- ・ 介護支援専門員… 4
- ・ 介護職員… 3
- ・ 看護師… 3
- ・ 歯科衛生士… 1
- ・ 薬剤師… 1
- ・ 訪問看護師… 1
- ・ 言語聴覚士を含むリハビリテーション職種
- ・ 言語聴覚士

(2) (1) の回答理由を教えてください。

医師

- ・ 全身状態、病歴が不明なことが多いので

介護支援専門員

- ・ 気軽に話し合える場がない。あるとしても知らない
- ・ 訪問歯科診療の必要性、問題点について確認したいため

介護職員

- ・ 患者様の状態を知る上で自分の権限の及ばない所での情報を知りたい。また協力がほしい。
- ・ 患者様の治療をする上での基礎疾患、内服薬、日常生活自立度、認知機能等の情報を知るため
- ・ 診療に不可欠
- ・ 口腔に関して皆で注意を払っていただきたいことがあるので

言語聴覚士

- ・ 摂食・嚥下障害に対応困難なことがある

(3) 連携強化のために、研修会やケアカフェ（情報交換会）等の機会があれば、参加したいですか？

参加したい	まあまあ参加したい	あまり参加したくない	参加したくない
5	5	5	2

(4) 市内の他の機関と相談しやすい関係づくりはできていますか？

できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
0	2	9	6

問3：在宅診療について

(1) 在宅診療をしていますか？

している	していない	無回答
10	6	1

(2) 在宅診療をしていない理由はどのようなことですか？

- ・ 患者様の年齢層が低く、在宅を必要としそうな方の通院数が少ない。患者側からの依頼がない。すでに他の方々からサービスを受けている。
- ・ 千歳市歯科医師会を通じて依頼があれば行う予定です。個人では積極的に行っていません。
- ・ 当院は矯正歯科であり需要がない
- ・ 機材もなく人的にも難しいため
- ・ 60歳を過ぎており自分の体調もある。機材の問題もあるし歯科の場合、その性質上在宅でできることは限られる。そのような事情もあり、ちゃんと治療を受けたいと違ってでも来院してくれる患者様もいる。患者様には気の毒に思うがその方がいい治療ができるということは確実です。
- ・ 機材がないため

(3) 今後、患者様のご自宅に在宅診療を行う予定はありますか？

※ (1) でしていないと回答した機関のみ回答

ある	ない	無回答
2	3	1

(4) 介護保険施設や医療機関で訪問診療や往診はされていますか？

している	していない	無回答
2	3	1

(5) 在宅診療を行うための機材は準備されていますか？

準備している	準備する予定	準備していない
2	0	4

(6) 在宅診療や在宅の看取りについて課題と考えるものはどのようなことですか？

- ・ 潜在する患者が多いと思うので行政等から診療する側への連絡強化及び歯科医師会側からの要請も強化しなければならぬとは考えています。
- ・ 各機関との連携が不十分なこと
- ・ 診療（治療）を行う環境が整えていない（当然ですが）のでとても治療の結果を出すのが難しい。やはり治療は歯科医院で受けさせる用意が必要
- ・ 多職種連携が大事と思うが、時間的な問題もありケアマネジャーの役割がとても大事になってくる。
- ・ 末期、看取りの段階での我々の仕事は限られており、それまでは在宅においてばかりでなく、外来受診も取り入れて患者の QOL、ADL をあげていくようにしたいものだが
- ・ 認知症の方の治療は非常に困難で家族の希望通りにはなかなか上手くできないことがある
- ・ 在宅医療は要請があれば行えるが人手不足、機材の問題があり、介護までは難しい